

# 大山地域 まちづくりと公共施設の 「これから」を考えるワークショップ

9月2日（日）に  
開催しました第2回  
ワークショップについて  
お知らせします！

富山市では、今年度、大山地域の公共施設のあり方について、地域にお住まいの皆様と富山市がともに考えるワークショップを開催しています。9月2日(日)に第2回ワークショップを開催しましたので、その内容をお知らせします。

また、ワークショップで話し合われている内容等についてのご意見を募集しています。いただいたご意見は、ワークショップにて紹介、検討を進めていきます。（裏面の「ご意見募集」をご覧ください。）

## 検討の進め方

富山市は、このワークショップをはじめ、広く地域の皆様からいただいたご意見を反映させた、大山地域における公共施設の用途別に将来の整備方針を定める「地域別実行計画」と、大山行政サービスセンターを核に、公共施設の再編を検討する「リーディングプロジェクト」を策定します。策定までは、下図のように段階的に検討を進めます。第2回ワークショップでは、「大山地域の課題」と「課題を解決していくためのアイデア」について話し合いました。

進め方  
最終目標の設定  
課題の抽出

地域の課題と  
課題解決の方策

再配置案の提示  
長所・短所

再配置案の  
選定

地域別実行計画、  
リーディングプロジェ  
クトの策定

9/2開催  
第2回ワークショップ

大山地域の課題や課題解決のためのアイデアについて意見交換を行いました。



10/21開催予定  
第3回ワークショップ

公共施設の用途別方針案やリーディングプロジェクトによる再配置案について検討します。

12/23開催予定  
第4回ワークショップ

用途別方針案や再配置案を評価し、絞り込みを行います。

## ご意見を8つの視点にまとめ、各視点を基に検討しました

第2回ワークショップでは、第1回ワークショップで出されたご意見を、8つの視点に整理するとともに公共施設の用途別の課題やリーディングプロジェクトについてのご意見としてまとめ、他に追加すべき視点や用途別の課題はないか、それらの課題を解決するためにはどうすればよいか、リーディングプロジェクトではどのような施設を目指すべきか等について意見を出し合いました。

以下は、8つの視点と各視点のもとになった第1回ワークショップでのご意見等からの抜粋です。

### ① 地域の活性化を図る（拠点づくり、魅力づくり）

- 地域外からも人が集まる場をつくる
- 多世代交流ができる施設をつくる

### ② アクセシビリティを確保する

- 高齢者の交通手段を確保する
- 駐車場の整備も重要

### ③ 子育て環境を充実させる

- 児童館と子育て支援センター両方の機能があるとよい
- 子どもの遊び場が少ない

### ④ 学校教育環境を適正化する

- 児童数が減少している
- 統廃合時の通学の安全性や利便性を確保する

### ⑤ 安全性を確保する

- 狭い道が多い
- 避難場所である小学校がなくなるのは困る

### ⑥ 将来負担を縮減する

- コスト削減の必要性
- 空き地空き家の活用

### ⑦ 必要機能を確保する

- 買い物が不便 ○文化、芸術活動の場の確保
- 大人数を収容できるホールがあるとよい

### ⑧ その他

- 施設の運用面
- 公民の連携

## 第2回ワークショップのご意見（抜粋）

### 市民文化系施設

- 集会施設がなくなって遠くなると使わなくなってしまうのではないか。高齢化が進んでおり、集会の場所が遠くなると集まりが悪くなるので地区に集会場所は必要だ。
- 普段から隣の地区の集会施設を使うことがあるので、廃止されても大きな問題ではない。
- 新たにできる複合施設が住民の集う場になるのであれば、集会施設の再編も理解できる。
- 公民館がなくなる場合は、地区の防災拠点の機能を確保してほしい。各町内会の集会施設は避難所として利用するには不安だ。
- ホールは他地域のを代用するとしているが、どの施設を想定しているのか。地域の文化祭を毎年行っているので、地域外の施設では見に来る人が減ってしまう。
- ホールは現在より小規模でも構わないが、多目的・多機能型にして、合唱や成人式で使用できるとよい。
- ある程度の規模の催しができるホールは地区の活性化には必要だ。

- スポーツ施設の中には、地域の人はほとんど使用していない施設もある。
- スポーツ施設を積極的に誘致をすれば、民間施設なども来る可能性があるのではないか。
- 白樺ハイツは、しっかり運営されるのであれば民間に移管しても問題ない。住民も利用する施設なので、入浴施設の機能は残してほしい。

### 学校教育施設

- 学校が統廃合により遠くなると、小学校の低学年児童には通学の面で負担が大きい。
- 小規模校であっても特色のある小学校については統廃合の対象にしないでほしい。

### 子育て支援施設

- 園児数が少ないとできない活動も出てくるので、ある程度の園児数の確保が必要だ。
- 共働き世帯が増えているので、保育園を充実させて働きやすい環境をつくとよい。

### 社会教育系施設

- 図書館は子どもたちの学習の場であり、重要な施設だ。市中心にある図書館までは遠いので、地域の図書館は廃止せず残してほしい。
- 現在の図書館には子どもたちが勉強できるスペースが少ないので、今後整備するのであれば、学習スペースを作してほしい。
- 図書館のネットワークを充実させて、書籍の取り寄せや返却がしやすくなるとよい。
- 大山歴史民俗資料館は利用者が少ないが、地域の歴史を知るためには大切な施設なので、展示の工夫などをして利用人数を増やす必要がある。多くの人が集まる場の近くにあるとよいのではないか。
- 竪穴住居跡展示館は現在そのまま存続させるのではなく、他施設に展示コーナーを設けてもよいのではないか。

### 保健・福祉施設

- 高齢者のニーズが多様化しているので、老人福祉センターが更新されないということは理解できる。入浴施設を利用している必要が多いので、入浴施設の代替が必要だ。

### 行政系施設

- 現在の行政サービスセンターのサービスを維持してほしい。特に福祉の窓口は残してほしい。

### リーディングプロジェクトのコンセプト

- 複合施設に行けば何でも用事が済む、住民のための機能が充実した施設にする。
- 「学問のまち」の特色を表す施設にする。
- 駅との複合施設を整備し、公共交通の基地をコンセプトとした施設にする。
- 再生可能エネルギーを積極的に活用したエネルギーのまちを象徴する施設にする。

### スポーツ・レクリエーション系施設

- 学校に併設されているスポーツ施設がなくなると、授業や部活で使用できなくなるので問題だ。

## ご意見募集

ワークショップに参加される方だけでなく、多くの大山地域の皆様の意見を今後の計画に反映させたいという考えのもと、ご意見を募集します。

- **ワークショップで検討されている内容について**
- **大山地域のまちづくりや公共施設について**

下記の「お問い合わせ先」まで、メール・ファクス・郵便・持参により、どうぞお気軽にお届けください。差し支えなければ、ご住所、お名前、年齢、性別、連絡先の記載をお願いします。

**皆様のご意見をお待ちしています！**



### お問い合わせ先

富山市企画管理部行政管理課  
公共施設マネジメント推進班  
電話：076-443-2021  
ファクス：076-443-2170  
E-mail：gyousei-01@city.toyama.lg.jp

### 公共施設マネジメントに関する情報

富山市の公共施設マネジメントに関する情報はHPでご紹介しています。  
<http://www.city.toyama.toyama.jp/kikakukanribu/gyoseikanrika/sougoukanrikeikaku/sougoukanrikeikaku.html>